

確定拠出年金制度

- ▶ 米国の 401(k) プランを参考にして導入
- ▶ 税制上の優遇措置
- ▶ 加入者(従業員)自身による運用指図

確定拠出年金の特徴

- ▶ 加入者ごとに口座管理
 - ▶ 自分の持ち分が明確、残高の把握が容易
 - ▶ 転職時に年金資産を転職先に持ち運び可能(ポータビリティ)
- ▶ 加入者自ら、運用方法を選ぶ
 - ▶ 運用成績やライフサイクルに合わせ、見直しを行う
 - ▶ 運用結果の良し悪しにより、年金額が変動

練習問題 3 (確定拠出年金)

企業型確定拠出年金を退職により脱退した場合、脱退一時金が請求できるのはどれか。

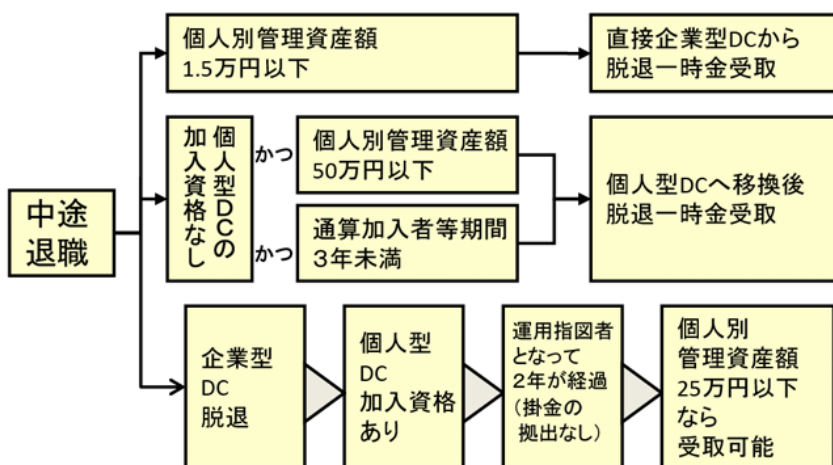
1. 個人別管理資産額が1.5万円以下の場合
2. 個人型確定拠出年金の加入資格がない場合

正解. 1

資産が1.5万円以下の場合、無条件で中途引出しが認められる。

練習問題 3 (確定拠出年金) の補足

脱退一時金の受取り要件



【平成28年5月改正によって】

- ⇒ ○ 少額の場合、受取可
- ⇒ × 個人型に加入できるため無効化
- ⇒ × 規定が削除され無効化